



ICT コーナー



ICT 主任 楨本
教務主任 川島
ICT 支援員 星見

11月号

①毎月の紹介コーナー **情報モラル教育とは??どのような意味があるの??**

情報モラル教育とは「情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度」と文科省では定義されています。正しい情報の見極めやその情報に基づく考え方、行動について責任を持たなければならないのは、情報に関するだけでなく、日常生活の中でも注意しなければならない事柄です。昨今この「情報」の「量」と「質」が問われているため、大きな社会問題にも発展する事態になっているのも事実です。

ではこの「情報モラル教育」はいつから始めればよいのでしょうか？そして何を伝えればよいのでしょうか？
現在タブレットは小学校1年生から配布されています。タブレットを使わなくても教育は可能です。以下は文科省が情報モラル教育で設定されている小学校低学年向けのチェックリストです。

- 約束や決まりを守る
- 人の作ったものを大切にすることを学ぶ
- 生活の中でのルールやマナーを知る
- 大人といっしょに使い、危険に近づかない
- 不適切な情報に出合わない環境で使用する
- 知らない人に連絡先を教えない
- 決められた利用の時間や約束を守る

文部科学省 国立教育政策研究所

「情報モラル教育 実践ガイダンス～すべての小・中学校で、すべての先生が指導するために～
情報モラル指導カリキュラムチェックリスト」より抜粋

これらは日常生活でも守るべき事柄ですが、インターネットの世界でも見えない相手に対して思いやる気持ちはより大切にしなければならないと思います。また SNS の危険性も理解しなければなりません。まずは大人と一緒にその使い方を学び、家庭においてもその教育の一環を担って頂ければより教育が進むと思われます。

～学研「こそだてまっぷ」サイトより参照～

② 今月の情報教育(全校で情報モラルに関する学習を朝の時間を活用して実施します。)



「たった一言のちがいが・・・」

無料通話アプリに夢中の小6の凜。しかし、言い回しを誤解されたことで、中の良い友人達から仲間はずれにされてしまう。凜は、何が原因か分からず母親に相談するが・・・。
ご家庭でも動画の内容をお子さんと視聴して頂き、家庭ルールをご確認ください。



https://www2.nhk.or.jp/school/watch/bangumi/?das_id=D0005180213_00000

③ 保護者アンケートで出たQ&A

Q, 持ち帰りが始まりましたが、今の教科書、ノートの量でもランドセルが重くて毎日重い、重いと言って登校しています。持ち帰りをして今以上にランドセルが重くないか心配です。

A, 学校内でタブレット PC の持ち帰りを実施した際の持ち帰る物について校内で検討しています。来月を目途に方針をお示しできるかと思しますので、もう少々お待ちください。

Q, タブレットPCのカバーやケース等の配布について、どうなっていますか？

A, タブレットPCの持ち帰りが日常的になることを考えて、校内でタブレットPC周りの備品を学年ごとに教材費として私費会計で購入できないかを検討しています。こちらも来月を目途に報告させていただきます。

今月から持ち帰りを実施しました。

教職員も手探りしながら、タブレットを使った指導に取り組んでいます。ご家庭の協力があって、取り組めております。引き続き、保護者アンケートは実施していますので、伺いたい内容があったり、お困りの点があったりした際は、ぜひご回答ください。

11月号保護者アンケート

学校からのアンケートや保護者からの質問などを受け付けるFormsです。(〆切 11月20日(月))

